



平成24年3月14日

大網白里町長 金坂 昌典 様

大網白里町市制施行名称検討委員会

委員長 関谷 昇 

市の名称について（答申）

平成23年12月27日付け企第1278号で諮問のありましたこのことについては、下記のとおり答申します。

記

「大網白里市」が適当である。

経 過

当委員会は、大網白里町長から市の名称について諮問を受け、4回の検討委員会を通じて、各界各層にわたる委員で公正かつ率直な意見交換のうえ、歴史や由来、生活上の便宜さ、世代感覚、対外的な視点など様々な角度から、まち全体をあらわすに相応しい名称を検討してきた。

名称を決定するにあたっては、町で実施した「市制に関するアンケート結果」は参考資料のひとつであり、大網白里市が約6割を占める結果であった。しかし、当委員会において名称を検討する上で、判断資料を追加することとし、実施方法について協議検討したところ、次世代を担う子ども達を対象に「市の名称（名前）に関するアンケート」を実施することに至った。

なお、子ども達を対象としたアンケートでは、「大網白里市」と「大網市」が拮抗している結果であった。

双方のアンケート結果を参考に、委員から意見を聴取したところ、歴史が古く、町の中心市街地であり、駅名となっていることなどから簡便な「大網市」を支持する意見もあった。

しかしながら、名称を分割するよりも大網白里という歴史の重みや、九十九里浜

をイメージすることができる名称であること、さらには、次世代を担う子ども達に実施したアンケートを踏まえ、当委員会で意見集約を図った結果、次の理由により「『大網白里市』が適当である。」との結論に至った。

理 由

- ①大網白里という名称は、昭和 29 年 12 月に 2 町 1 村の合併により誕生した名称である。合併以来 57 年が経過し、住民に慣れ親しんだ名称となっており、市町村の合併により市制を施行することではないことから、これまでの名称を継承した「大網白里市」とすることが適当である。
- ②平成 23 年 7 月に実施したアンケートでは、「大網白里市」が望ましいとした意見が約 6 割を占めており、また、次世代を担う子ども達に実施したアンケートでも「大網白里市」を望む児童・生徒が最も多い結果であり、現町名を思う素直な気持ちと思いやりのある子供達の意見を尊重した結果、「大網白里市」とすることが適当である。
- ③「大網」「白里」の両地名ともに歴史的背景や文化があり、「大網」は県内外に知られている地名で、町の中心部である。一方、「白里」は、雄大な太平洋に面した白里海岸があり、貴重な観光資源であることから、両地名を残した「大網白里市」とすることが適当である。
- ④市の名称を巡って地域を分割するような問題に発展することがあってはならず、「大網白里市」が地域を包括する名称であり、総合的に判断して最も適当である。